

空の上の眠りと包容力をイメージしました。  
新次元の寝心地と床ずれ防止を実現します。



床ずれ防止用 ハイブリッドマットレス®

アルファプラ  
ソラ



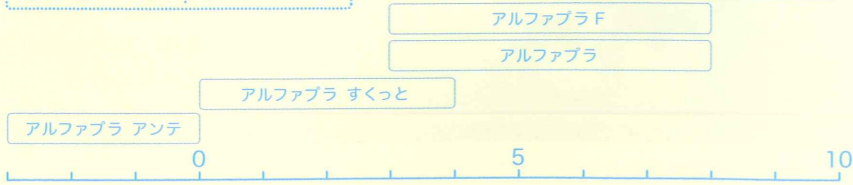
撥水・防水カバータイプ

介護保険  
給付対象商品  
床ずれ  
防止用具

商品特長

- 構造 ..... ウレタン+エアセル
- 体圧分散 ..... (アイコン)
- 介助のしやすさ/  
端座位のとりやすさ ..... (アイコン)
- 寝心地 ..... (アイコン)
- 設置方法 ..... リプレースメント

対象者の目安 OHスケール



※関節拘縮のある方はポジショニングクッション ウェルビーを併用しましょう。OHスケールについてはP05「マットレス選びの手順」参照。

床ずれ防止には体圧分散+ケアが重要です。

これまでのマットレスは体圧分散ばかりを求めていました。  
医療やテクノロジーの進化にともなって常識も進化します。これからは、ポジショニングや介助のしやすさ、  
ご利用者のQOLなどを総合的に考慮したマットレスをお選びください。

事実  
その1

驚くことに、約半数の方が関節拘縮です。

この表は、床ずれの方が持っているリスクを表した  
ものですが、半数の方が「関節拘縮」です。「骨突出」  
よりもはるかに多いとは驚きですよね。「関節拘縮」  
の方はポジショニングが必要な場合が多いにも  
かかわらず、これまでの高度床ずれリスク対応  
マットレスは圧迫の軽減のみで、関節拘縮など他の  
リスクについては十分に対応できていませんでした。

褥瘡対策危険因子保有者

	基本的動作能力 (ベッド上)	病的骨突出	関節拘縮
病院(療養型病床有り) (n=804)	675(84%)	404(50.2%)	405(50.4%)
介護老人福祉施設 (n=261)	184(70.5%)	61(23.4%)	150(57.5%)
介護老人保健施設 (n=359)	253(70.5%)	110(30.6%)	171(47.6%)
訪問看護ステーション (n=771)	620(80.4%)	291(37.7%)	440(57.1%)

(出典:褥瘡予防・管理ガイドライン/日本褥瘡学会)

事実  
その2

ケアの現場では、安定性が求められています。

私たちは、なによりも現場の方々の声を大切に  
してきました。ケアを充実させるためにエアマット  
レスの安定性を高めてほしいという願いが多く寄せ  
られていました。現場の真実に事実で応えたい。その  
思いが「アルファプラ ソラ」として実を結びました。

アンケート エアマットレスの不满、改善要望点

座位が不安定	23.4%
体位変換がしにくい	12.1%
利用者の運動機能が低下する可能性あり	12.0%
ポジショニングがしにくい	10.3%
円背・関節拘縮がある場合、十分な効果期待できず	7.0%

(インターネットインフィニティ調べ/781サンプル)

ハイブリッド + チェッカーオルタネイト方式 ▶ 理想のマットレス「アルファプラ ソラ」誕生

アルファプラ ソラ 撥水・防水カバータイプ カバー制菌加工済み※1(SEK赤ラベル※2)

型番	① NK-T83	② NK-T83S	③ NK-T91	④ NK-T91S
サイズ(cm)	幅83×長191×厚13	幅83×長180×厚13	幅91×長191×厚13	幅91×長180×厚13
質量(kg)	6.3	5.8	6.8	6.3
TAISコード	00563-000046	00563-000053	00563-000047	00563-000054
価格(税込)	207,900円			

設置方法: リプレースメントタイプ  
材質(中身): [マットレス部] ポリウレタンフォーム [エアセル部] ポリウレタンフィルム  
材質(カバー): [上面] 表地: ポリエステル 裏地: ポリウレタン [下面] 表地: ナイロン 裏地: ポリウレタン

撥水カバー  
専用カバーは撥水性が高く、  
失禁などによる汚染を防ぎます。

撥水・防水カバーのみ

上下セット25,200円 上面のみ14,700円 下面のみ12,600円 (すべて税込)

○サイズ、質量は目安の数値です。

※1 制菌加工: 特定菌種の黄色ブドウ球菌、肺炎桿菌、MRSA等に効果的です。※2 SEK赤ラベル: 「SEKマーク」は社団法人繊維評価技術協議会が認証する制菌加工繊維製品のマークです。医療機関並びにそれに準ずる施設にて使用する繊維製品を対象とした制菌加工(特定用途)は赤い「SEKマーク」が使用されます。

# 「ハイブリッド」と「チェッカーオルタネイト方式」が しなやかに連動しながら、床ずれの心配を軽減します。

## ハイブリッド

安定性と柔軟性を持つ静止型ウレタンマットレスをベースに、腰部にはエアセルを搭載。両方の利点を兼ね備えたハイブリッドタイプです。リスクの高い腰部とその他の部分で体圧分散手段を変えています。

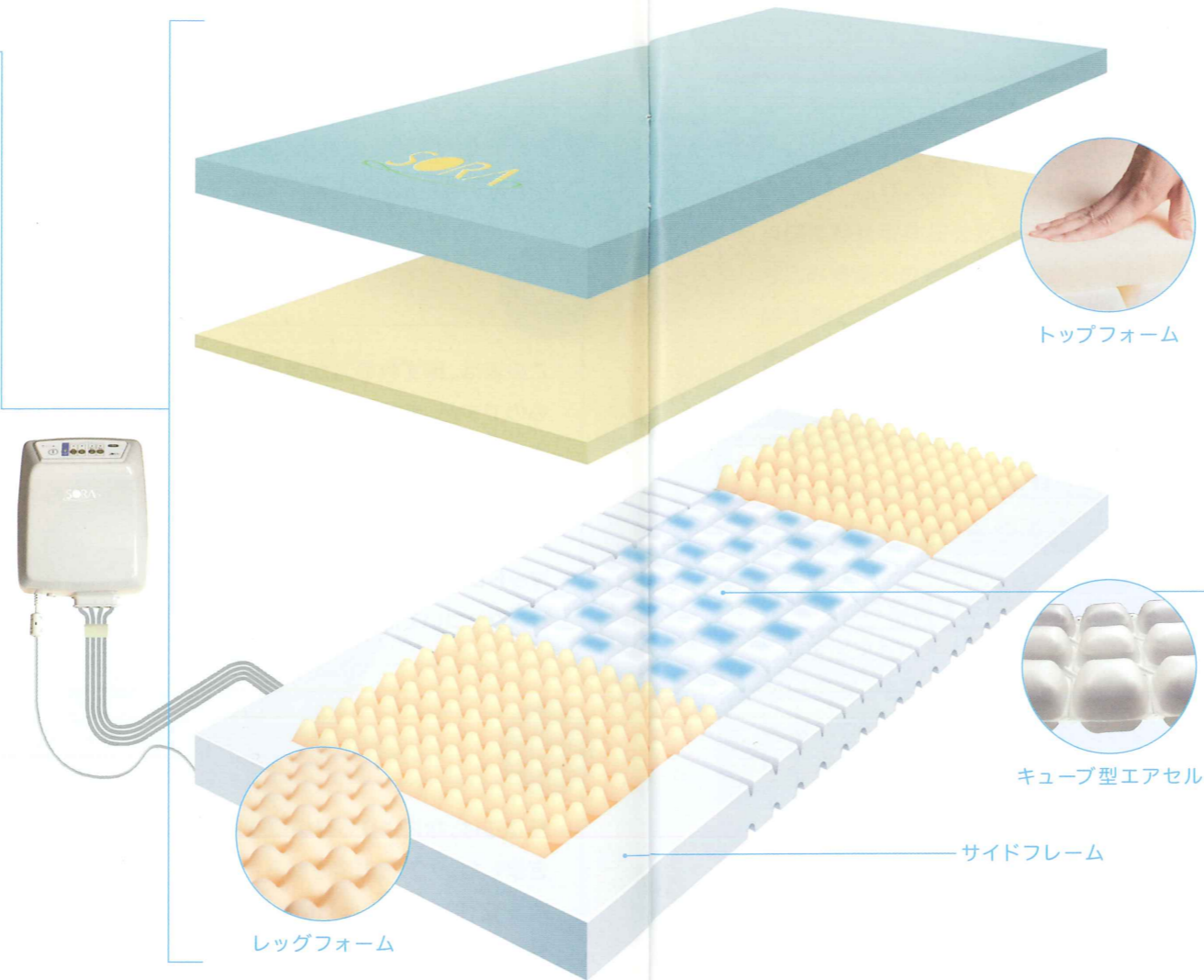
### 静止型

寝姿勢の安定性

### エアセル

優れた体圧分散

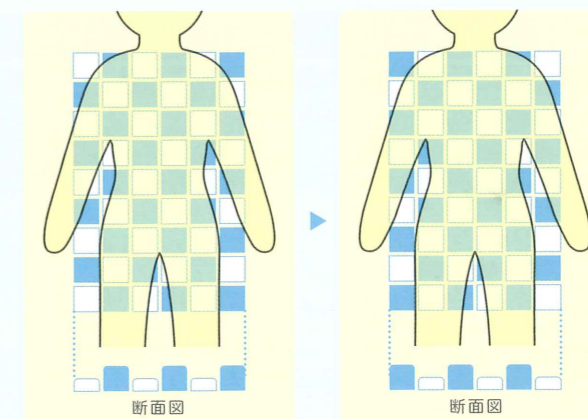
- 【トップフォーム】 しっとりとした柔らかい感触でエアセルの違和感をやわらげます。
- 【レッグフォーム】 波型加工でかかとをやさしくつつみこみます。
- 【サイドフレーム】 高硬度ウレタンでひざや手をついての介助がしやすくなっています。



## チェッカーオルタネイト方式

ソラは腰部のエアセルに『チェッカーオルタネイト方式』を採用。54個のキューブ型エアセルが、前後左右交互(千鳥格子状)に膨縮するため、安定感があり、体幹も遮断しません。また、膨縮サイクルが50秒と短いため、セル膨張箇所の圧力も速やかに解放します。

### ●54個のエアセルが膨張収縮



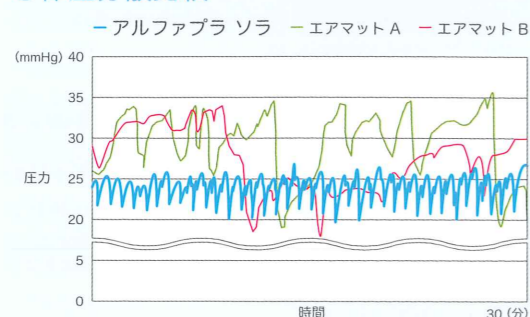
■部分は膨張、□部分は収縮 ※断面図：膨張収縮を繰り返すエアセルの動き

## 1 優れた体圧分散

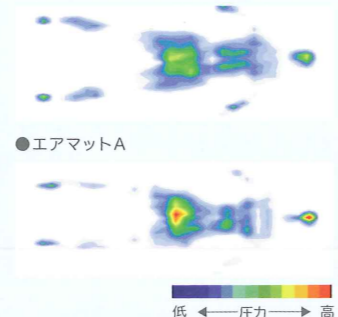
ソラはエアセル部の圧力変化の幅が狭く、ごく短いサイクルで変化しています。このため、常に低圧で体圧を分散することが可能です。

### ●体圧分散比較

被験者：153cm 50kg 女性（当社測定）



### ●アルファブラ ソラ



## 2 ケアをサポートする安定性

静止型に近い安定性をもっているため、介助やポジショニングがしやすく、安全性も高いです。

### ●体位変換



### ●30度側臥位

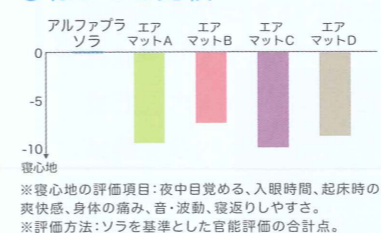


## 3 快適な寝心地

ソラにはトップフォームがあるので、エアセルの上でも静止型の寝心地です。また、チェッカーオルタネイト方式のため、浮遊感(船酔感)もありません。

### ●ねごこち比較

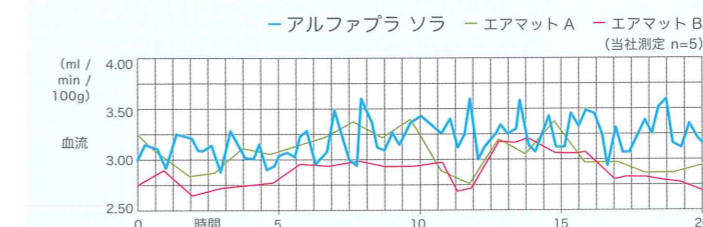
(当社測定)



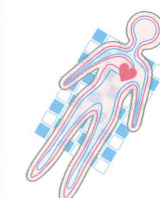
※寝心地の評価項目：夜中目覚める、入眠時間、起床時の爽快感、身体の痛み、音・波動、寝返りしやすさ。  
※評価方法：ソラを基準とした官能評価の合計点。

## 4 適度な血管刺激効果

日本褥瘡学会の、床ずれの定義<sup>※</sup>にあるとおり、血流と床ずれの関係は深く、血流が良いほうが床ずれにはなりにくいと考えられます。「チェッカーオルタネイト方式」を採用することにより、体幹を遮断せず、血流など体液の循環を妨げません。血管への適度な刺激がご利用者に良好な結果をもたらすことが期待されます。



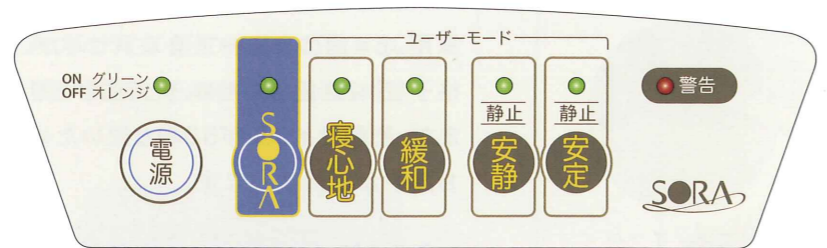
※床ずれ：身体に加わった外力は骨と皮膚表層の間の軟部組織の血流を低下、あるいは停止させる。この状況が一定時間持続されると組織は不可逆的な阻血性障害に陥り床ずれとなる。



# ご利用者へのやわらかいまなざしがこの多彩な機能を生み出しました。

## チェッカーオルタネイトの動作パターン

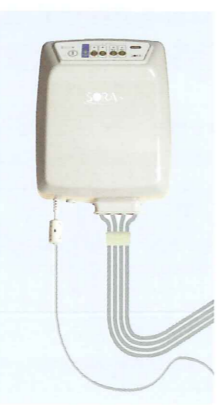
### ●操作パネル



モード	利用者の目安	動作特長	動作パターン	
SORAモード	通常はこちらのモードを使用します。	50秒サイクルで素早く膨縮するため、圧のかかる時間が短くなります。		
寝心地モード	SORAモードでエアセルの膨縮動作に違和感を感じる方におすすめします。	3分サイクルでやや低圧で膨縮します。		
緩和モード	既に皮膚に傷があり刺激を抑える必要がある方におすすめします。	5分サイクルで非常に低圧で膨縮し、極力刺激を抑えます。		
静止	安静モード	術後の開放創がある方におすすめします。	柔らかめの状態で静止します。	
	安定モード	ベッドからの移乗時など安定性が必要な場合にご使用ください。	硬めの状態で静止します。	

### 信頼性の高い専用ポンプを使用

- 50秒サイクル(SORAモード)を可能にする大容量ポンプを使用。
- エア漏れ防止対策済みで急な停電でもエア抜けしません。
- 大容量ポンプでスタンバイはわずか15秒で完了。
- 大判エアフィルター内蔵でフィルター交換不要。



### 清潔な状態をキープするカバー

- 撥水・防水・制菌加工(SEK赤ラベル)で汚れにくく清潔に保ちます。
- 上下セパレートタイプなので、汚れがちな上面だけの交換も可能(別売り)。



### 聞いてみたい現場の声!

#### お客様の声を聞きました。

😊 静止型と変わらぬポジショニングのしやすさ。 東京都 K.H.さん (看護師)

当院は静止型体圧分散式マットレスしかなく、とくに持ち込み褥瘡への対応に苦慮していました。そんなときに、アルファプラ ソラを導入しました。使用した患者さんは、持ち込み褥瘡で仙骨部にステージ3(DESIGN=16)の大きな褥瘡があり、二人介助でなんとかトイレに行けるという状態でした。ソラに変更したところ、タイプなので、静止型で行っていたポジショニングやおむつ交換のしやすさには変化がなくとても良かったです。三ヵ月後には仙骨部の褥瘡もステージ2(DESIGN=6)と治癒傾向となりました。最終的には自力歩行が可能となり、静止型に戻し褥瘡も治癒され退院されました。

😊 体圧分散と動きやすさを一挙に解決できました。 大阪府 S.D.さん (看護師)

呼吸器病棟の患者さんの中には、仰臥位では呼吸が苦しくマットレス上でも座位で過ごす時間が長い方がいます。今までは、座位での床ずれ発生リスクを考慮してエアマットを使用していたのですが、患者さんが一人で動く→不安定で危険→静止型マットにする→座位時の十分なケアが出来ない→床ずれが出来るといって、この相反する問題を解決できるマットレスがないかということで、『アルファプラ ソラ』を導入してみたところ、体圧分散と動きやすさを両立し床ずれ予防と患者さんのADLを守ることにつながりました。今までは静止型、エアマットそれぞれに不安がありましたが、今は安心できています。

### 専門家に聞きました 動く気持ちを支えるマットレスを。

NPO福祉用具ネット(看護師)  
大山 美智江さん

エアマットは全身状態がよくない方に使用されているケースが多く、治療の一環だと我慢をしているという事情もあるようです。看護師としてケアするときも、エアマット上では介護しにくいと実感していたものの、使用せざるを得ないからとあきらめていた部分があります。介護現場からも「床ずれができそう。でも、エアマットを入れると寝たきりになる。どのエアマットにしようか」という声をよく聞きます。ハイリスク状態の床ずれには体圧分散性にすぐれている高機能マットの役割はとて大きく重要です。ですが、リスクが比較的低い方や仙骨部に限局した初期の床ずれの場合には、床ずれ防止とともにむしろ寝たきり予防が求められます。「床ずれができたなら、もうおしまい」とあきらめていたのは昔の話です。軽度の床ずれの発生はケア見直しのチャンスとして捉え、栄養状態など全身的な要因の改善を目指すとともに、局所のケア、ADLの改善を目標に積極的なアプローチが必要とされます。床ずれ予防は早期対応が大切で、残存機能をできるだけ使えるマット環境は重要です。廃用症候群を予防し、残存機能を最大限に発揮していただくため、ベッド上での起き上がり動作や端座位姿勢の安定を保てる構造をもったマットレスを選びたいですね。